

ブロッコリー

「重要な野菜」に

農林水産省は、消費量が特に多く、よく食べられている「指定野菜」に、2026年度からブロッコリーを追加する。新たな野菜の追加は1974年のジャガイモ以来、52年ぶりだ。指定野菜は、農家に安定して生産を続けてもらうために国が定めており、現在はキャベツやダイコン、トマトなど14品目ある。農水省は「出荷量が横ばいか減少傾向にある野菜が多い中、ブロッコリーは倍増した。国民にとって重要な野菜となった」としている。

野菜は天候の影響を受けて、生産量が大幅に増減し、価格の変動も大きい。「指定野菜」になると、収穫が多すぎて価格が著しく下がった時に、国が農家に下がった価格の9割を補い、農家の収入を守る仕組みが適用される。このため、生産者は安心して生産ができ、消費者にとっては流通量や価格が安定するという利点がある。

ブロッコリーは近年、栄養価の高さで注目されている。たんぱく質やビタミン、ミネラルが豊富で、調理が簡単のため食事に手軽に取り入れやすい。

農水省によると、ブロッコリーの2022年の出荷量は15万7100ト。1989年の約8万トから倍増した。88年までは「カリフラワーの一部」として集計されていたため、それ以前の量はわからない。

ブロッコリーの主要な産地は北海道や愛知県、埼玉県となっている。

（2024年1月21日

読売新聞朝刊より）

〈図1〉

現在、国が「指定野菜」として
いる作物

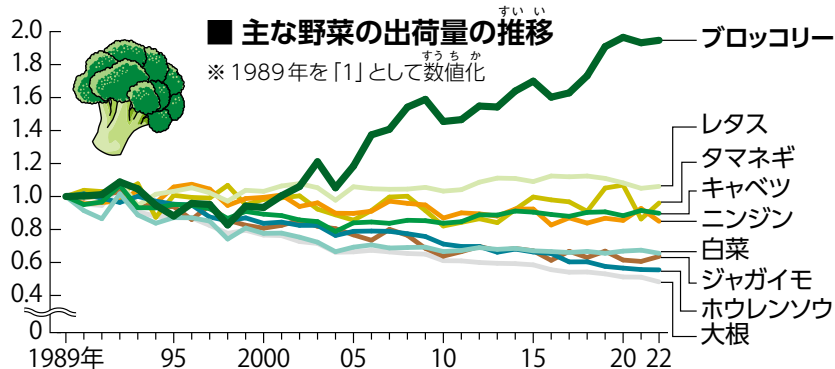
キャベツ、キュウリ、里芋、大根、タマネギ、トマト、ナス、ニンジン、ネギ、白菜、ジャガイモ（パレイショ）、ピーマン、ホウレンソウ、レタス



〈図2〉

■ 主な野菜の出荷量の推移

※ 1989年を「1」として数値化



1 ブロッコリーはなぜ「指定野菜」になったのですか。正しいものを選び、番号を書きましょう。

① 価格の変動が大きいから

② 消費量が多くなったから

③ 天候の影響を受けやすいから

④ 栄養価が高く健康によいから

2 図1、2はそれぞれ記事中の㊦～㊩のどの部分をくわしく説明していますか。

図1:

図2:

3 記事を読んでわかったことを小学生が発表しています。記事の内容を正しく読み取っているのはだれですか。

Aさん：日本人は近年、野菜を食べなくなってきていて、農家は大変だとわかりました

Bさん：国は、人々に栄養価の高い野菜を食べてもらうため、様々な工夫をしています

Cさん：ブロッコリーとカリフラワーは同じ野菜なのでどちらを食べてもよさそうです

Dさん：多くの人が食べる野菜は、品切れなどで困らないよう国が対策をしています



ブロッコリー

「重要な野菜」に

農林水産省は、消費量が特に多く、よく食べられている「指定野菜」に、2026年度からブロッコリーを追加する。新たな野菜の追加は1974年のジャガイモ以来、52年ぶりだ。指定野菜は、農家に安定して生産を続けてもらうために国が定めており、現在はキャベツやダイコン、トマトなど14品目ある。農水省は「出荷量が横ばいか減少傾向にある野菜が多い中、ブロッコリーは倍増した。国民にとって重要な野菜となった」としている。

野菜は天候の影響を受けて、生産量が大幅に増減し、価格の変動も大きい。「指定野菜」になると、収穫が多すぎて価格が著しく下がった時に、国が農家に下がった価格の9割を補い、

農家の収入を守る仕組みが適用される。このため、生産者は安心して生産ができ、消費者にとっては流通量や価格が安定するという利点がある。

ブロッコリーは近年、栄養価の高さで注目されている。たんばく質やビタミン、ミネラルが豊富で、調理が簡単のため食事に手軽に取り入れやすい。

農水省によると、ブロッコリーの2022年の出荷量は15万7100ト。1989年の約8万トから倍増した。88年までは「カリフラワーの一部」として集計されていたため、それ以前の量はわからない。

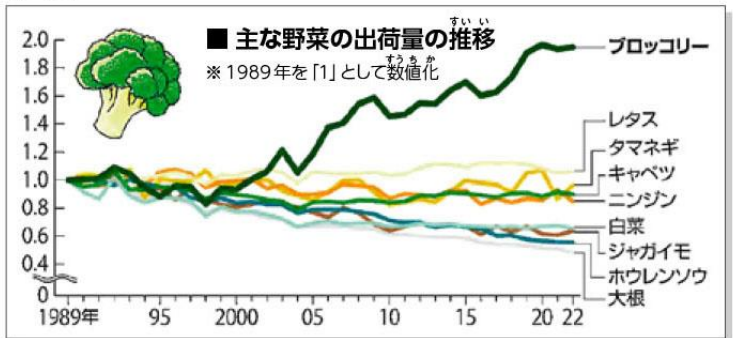
ブロッコリーの主要な産地は北海道や愛知県、埼玉県となっている。



<図1>



<図2>



1 ブロッコリーはなぜ「指定野菜」になったのですか。正しいものを選び、番号を書きましょう。

- ① 価格の変動が大きいから ② 消費量が多くなったから
③ 天候の影響を受けやすいから ④ 栄養価が高く健康によいから

②

①～④は全て記事中に書いてあるのでまよった人がいるかもしれません。ただ「指定野菜」になるには、「消費量が特に多く、よく食べられている」ことが必要です。

図1を見ると、ほかにどのような野菜が「指定野菜」になっているかがわかりますね。図2では、ブロッコリーの出荷量が、ほかの野菜とくらべて、増えていることがわかります。

2 図1、2はそれぞれ記事中の㊦～㊩のどの部分をくわしく説明していますか。

図1:

イ

図2:

ウ

3 記事を読んでわかったことを小学生が発表しています。記事の内容を正しく読み取っているのはだれですか。

- Aさん：日本人は近年、野菜を食べなくなってきたいて、農家は大変だとわかりました
Bさん：国は、人々に栄養価の高い野菜を食べてもらうため、様々な工夫をしています
Cさん：ブロッコリーとカリフラワーは同じ野菜なのでどちらを食べてもよさそうです
Dさん：多くの人食べる野菜は、品切れなどで困らないよう国が対策をしています

Dさん

記事はブロッコリーが指定野菜になったことを知らせ、指定野菜とはどのような野菜なのか、指定野菜になるとどのような効果があるのかを説明しています。人々にとって大切な食品は、きちんと手に入るよう対策が取られているのです。

読んでみよう！

◆ミー太郎のおすすめ記事



(2024年4月9日 読売新聞埼玉版より)

ブロッコリー 価格高騰

埼玉県が全国3位の出荷量を占めるブロッコリーの卸売価格が高騰している。暖冬で出荷時期が早まり、3月になって品薄になったためだ。2026年度には「指定野菜」となることが決まり、さらなる消費拡大が見込まれることから、主な産地の県北部の生産者らは供給安定策の検討を進めている。

ハクサイ、ダイコン安く 11月

■ 主な野菜の価格動向

全国平均小売価格(1kgあたり)

品目	全国平均小売価格(1kgあたり)	平年比
タマネギ	370円	40%
ネギ	954	31
ニンジン	497	20
キャベツ	202	20
トマト	935	5
レタス	404	▼15
ダイコン	162	▼23
ハクサイ	181	▼30

農林水産省がまとめた野菜価格動向調査によると、11月20、21日の全国平均小売価格(1kgあたり)は、タマネギが平年より40%高い370円、ネギが31%高の954円だった。

茨城が主産地のハクサイは、出荷量の増加が見込まれる12月前半の価格が平年を下回る見込み。ダイコンやキャベツなども主産地の生育が順調で、価格は平年並みで推移しそうだ。

(2023年11月30日 読売新聞朝刊より)



「野菜が高い、安い」というニュースはよく耳にします。

どのようなことが、野菜の値段に影響しそうですか。

募金もキャッシュレス決済



社会のデジタル化が進み、個人の寄付に変化が見え始めた。電子マネーなどによる「キャッシュレス決済」や、インターネットを活用して寄付先を選ぶ取り組みも広がりつつある。

「Suica（スイカ）やPASMO（パスモ）も使えます」

神奈川県内で「赤い羽根共同募金」を呼びかける人の声が響いた。交通系ICカードのSuicaを使って500円を寄付した男性は「小銭を持ち歩かないので、カードで払えるなら手軽だ」と話す。

赤い羽根共同募金は街頭募金が通例だ。だが2020年の新型コロナウイルス流行後、接触をできる限り避けるため、同県などでキャッシュレス決済を導入。利用者が増えれば全国へ広げる予定だ。

日本は慈善活動が盛んな欧米と比べ、個人の寄付が広く定着しているとは言えない。20年の調査では、米国での個人寄付は年間34兆円を超え、日本の約28倍だった。

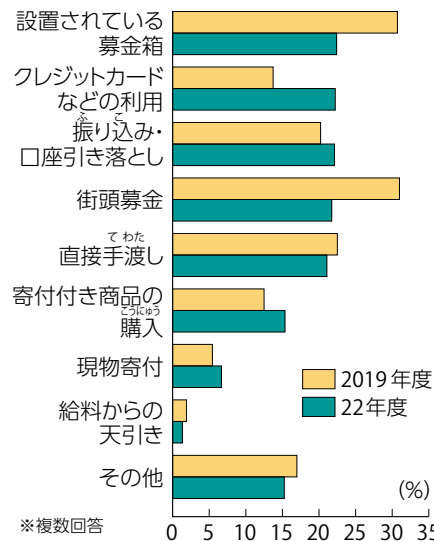
個人の寄付が根づいていない背景には、寄付先や寄付の使われ方に対する信頼の低さがあるようだ。国が22年度に行った調査によると、寄付を妨げる要因として「寄付先への不信感」が23.5%、「寄付が役立っていると思えない」が22.9%で、「手続きがわかりにくい」などを上回った。

信頼性を高める対策として、「寄付の見える化」が効果を発揮している。

スマートフォンから寄付ができるサイト「solio（ソリオ）」はその一つだ。「国際協力」や「子どもの教育」など12の分野から支援したいことを選ぶと、その分野で活動する団体に寄付金が分配される。寄付の使い道を明らかにしている点が評価され、これまでに

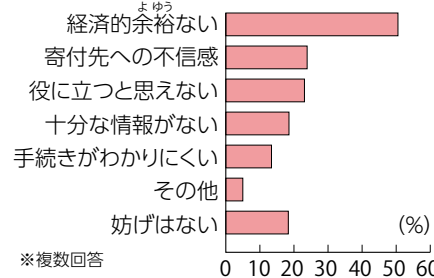
■寄付を行った方法

グラフ①



■寄付の妨げとなる要因

グラフ②



1000万円以上が寄付された。

寄付活動に詳しい関西大教授は「寄付の定着には、寄付先の活動を客観的に評価できる情報発信の強化が必要だ」と指摘している。

(2024年1月17日 読売新聞朝刊より)

1 個人による寄付が変わるきっかけとなったことは何ですか。

当てはまるものを全て選び、番号を書きましょう。

- ① デジタル化が進んだこと ② 新型コロナの感染拡大
③ 日本と米国の意識の違い ④ 大規模な災害の発生

2 次の内容は、どの部分を読めばわかりますか。グラフ①が示している内容はア、グラフ②が示している内容はイ、グラフと本文中の両方に説明がある内容はウ、を書きましょう。

- ・街頭や募金箱で寄付をする割合が、大きく減少していること ()
- ・寄付をするためには、手続きよりも信頼性が課題であること ()
- ・寄付ができるかどうかは、経済的な事情も影響していること ()

3 下線部「寄付の見える化」とは、具体的にどうすることを指していますか。次の□にあてはまるように、10字以内で抜き出しましょう。

寄付の

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

すること

募金もキャッシュレス決済



社会のデジタル化が進み、個人の寄付に変化が見え始めた。電子マネーなどによる「キャッシュレス決済」や、インターネットを活用して寄付先を選ぶ取り組みも広がりつつある。

「Suica（スイカ）やPASMO（パスモ）も使えます」

神奈川県内で「赤い羽根共同募金」を呼びかける人の声が響いた。交通系ICカードのSuicaを使って500円を寄付した男性は「小銭を持ち歩かないので、カードで払えるなら手軽だ」と話す。

赤い羽根共同募金は街頭募金が通例だ。だが2020年の新型コロナウイルス流行後、接触をできる限り避けるため、同県などでキャッシュレス決済を導入。利用者が増えれば全国へ広げる予定だ。

日本は慈善活動が盛んな欧米と比べ、個人の寄付が広く定着しているとは言えない。20年の調査では、米国での個人寄付は年間34兆円を超え、日本の約28倍だった。

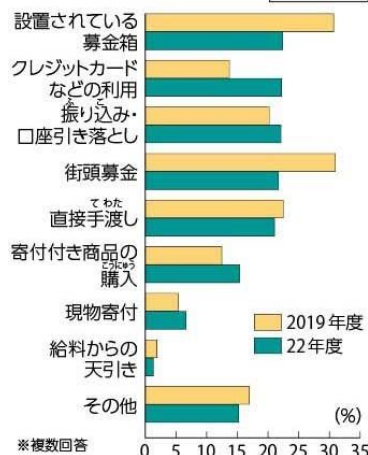
個人の寄付が根づいていない背景には、寄付先や寄付の使われ方に対する信頼の低さがあるようだ。

国が22年度に行った調査によると、寄付を妨げる要因として「寄付先への不信感」が23.5%、「寄付が役立っていると思えない」が22.9%で、「手続きがわかりにくい」などを上回った。

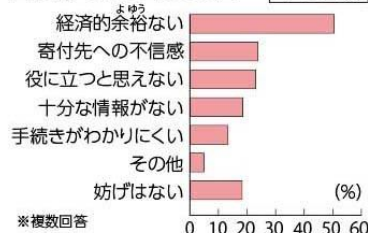
信頼性を高める対策として、「寄付の見える化」が効果を発揮している。

スマートフォンから寄付ができるサイト「solio（ソリオ）」はその一つだ。「国際協力」や「子どもの教育」など12の分野から支援したいことを選べると、その分野で活動する団体に寄付金が分配される。寄付の使い道を明らかにしている点が評価され、これまでに

■ 寄付を行った方法 グラフ①



■ 寄付の妨げとなる要因 グラフ②



1000万円以上が寄付された。

寄付活動に詳しい関西大教授は「寄付の定着には、寄付先の活動を客観的に評価できる情報発信の強化が必要だ」と指摘している。

1 個人による寄付が変わるきっかけとなったことは何ですか。

当てはまるものを全て選び、番号を書きましょう。

- ① デジタル化が進んだこと
- ② 新型コロナの感染拡大
- ③ 日本と米国の意識の違い
- ④ 大規模な災害の発生

① ②



寄付を行う方法が大きく変わった背景は二つ。冒頭の一文にある「デジタル化」とともに、コロナ禍で接触を避ける必要があったことがキャッシュレス決済の導入を後押ししました。

2 次の内容は、どの部分を読めばわかりますか。グラフ①が示している内容はア、グラフ②が示している内容はイ、グラフと本文中の両方に説明がある内容はウ、を書きましょう。

- ・ 街頭や募金箱で寄付をする割合が、大きく減少していること
- ・ 寄付をするためには、手続きよりも信頼性が課題であること
- ・ 寄付ができるかどうかは、経済的な事情も影響していること

(ア)
(ウ)
(イ)

本文中では寄付の方法が変化していることを説明していますが、実際の「割合」の変化はグラフ①を見ないとわかりません。グラフ②は、「個人の～」で始まる段落で説明している調査の結果を詳しく示しています。

「見える化」とは、寄付の妨げとなっていた「寄付先や使われ方に対する信頼の低さ」を解決するための取り組みを、簡潔な表現で言い表しているのですね。

3 下線部「寄付の見える化」とは、具体的にどうすることを指していますか。次の□にあてはまるように、10字以内で抜き出しましょう。

寄付の

使 い 道 を 明 ら か に

すること

読んでみよう！

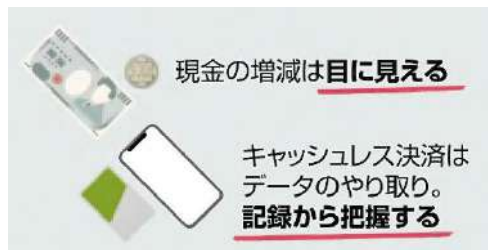
◆ミー太郎のおすすめ記事



キャッシュレス決済のキホン



支払い方法でお金の手元から離れるタイミングは違う



2021年4月30日

読売中高生新聞より



「キャッシュレス決済」という言葉を聞いたことがあるだろうか。キャッシュは「現金」で、レスは「ない」の意味だ。つまり現金を用いずに、代金の支払いや受け取りをすることを指す。

使った実感ない？

種類はたくさんある。カードで買い物をして使用額をあとでまとめて払う「クレジットカード」、事前に購入して買い物に使う「プリペイドカード」など。

なかでも中高生に身近なのは、「ICカード」「スマホ決済」の二つだろう。ICカードは、JR東日本のSuica(スイカ)などの「交通系」と、nanaco(ナナコ)やWAON(ワオン)といった大手スーパー系列の「流通系」と呼ばれるものがある。スマホ決済にも「ペイペイ」「LINE Pay(ラインペイ)」など多くの種類がある。

いずれもカードやスマホを機械にかざしたりするだけで買い物ができる。ただ、現金を触ることなく進むので「お金を使った実感が得にくい」といわれる。仕組みを理解して使おう。

クレジット＝借金

おさえるべきは「お金が手元を離れるタイミング」だ。現金

は商品を買う時にお金が相手に渡る「同時払い」だが、キャッシュレス決済は主に「前払い(プリペイド)型」、「後払い(ポストペイ)型」に分かれる。

前払い型は、手持ちのお金をあらかじめICカードやスマホのアプリに入金(チャージ)して使う方法だ。入金額が利用の上限となる。

後払い型で一般的なのは、ICカードやスマホのアプリを、クレジットカードやスマホ使用料とひもづける方法だ。

中高生で考えられるのは、保護者が契約するクレジットカードとひもづけているパターンだ。この場合、買い物をするたび、その情報がカード会社に届き、後でまとめて保護者に支払いの請求がくる。買い物の時点では「カード会社にお金を借りた」状態で、要は「借金」なのだ。あとから払いきれないほどの請求書が届く…なんてこともある。

楽に会計 導入進む

キャッシュレス決済は、おつりのやり取りがなく、支払いがスムーズだ。社会的には紙幣、硬貨の製造や管理が要らず、お金の流れも把握しやすい。国や事業者はますます導入を進めており、みんなも上手に付き合う必要がありそうだ。

キャッシュレス決済は便利ですが、リスクもあります。

「上手に付き合う」には、どのようなことに注意する必要がありますか。

あなたの思いを言葉にしてみませんか。

第16回

日本語大賞 作品募集

小学生・中学生・高校生の部

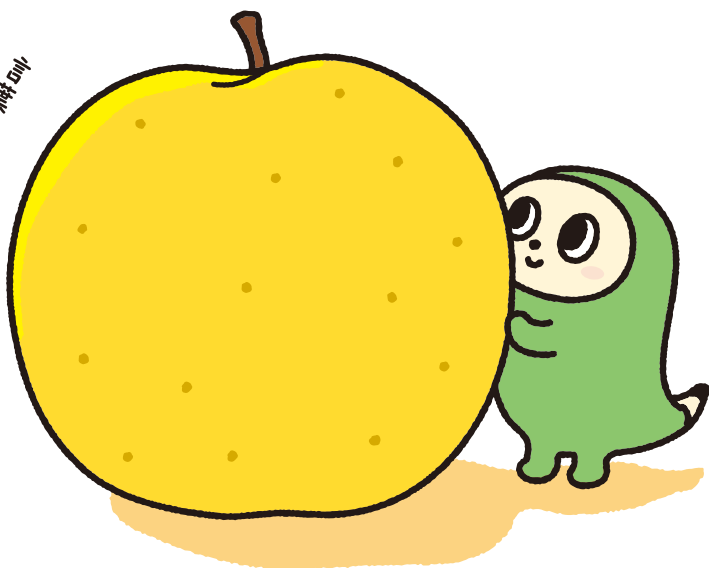
私のまちを
表す言葉

テーマ

一般の部

ふるさとへの
思い

き
っ
と
読
む
人
の
心
を
動
か
し
ま
す。



※テーマについて、自由な発想で書いてください。
作品にはテーマにふさわしい独自のタイトルを必ずつけてください。

NPO 法人日本語検定委員会は、日本語のもつ美しさ・
言葉の力を普及する活動の一環として『日本語大賞』を
主催しています。第16回の日本語大賞では、上記の
テーマについてのエッセイ、作文を募集いたします。

募集期間

令和6(2024)年

6月3日(月) - 9月13日(金)

※9月14日(土)消印有効

応募規定

部門・字数 ※字数は目安です。

一般の部 1,600字 ~ 2,400字
高校生の部 1,200字 ~ 2,000字
中学生の部 1,200字 ~ 2,000字
小学生の部 高学年 600字 ~ 1,200字
中・低学年 ... 400字 ~ 1,000字

審査基準

- 募集テーマに沿った作品であるか
- 文章の構成が良くできているか
- 創造性・独創性があるか
- 読み手の心に響くものであるか
- 誤字・脱字がなく、その他表記も正確であるか

以上の5項目を基準に審査します。
審査結果は、令和7(2025)年2月下旬に
日本語検定ホームページにて発表し、
入選作品は後日発行する作品集に掲載する予定です。

表彰

一般の部 文部科学大臣賞 1点：賞状、楯、副賞10万円
優秀賞 3点：賞状、副賞5万円
佳作 5点：賞状、副賞1万円
高校生の部 ... 文部科学大臣賞 1点：賞状、楯、副賞8万円
優秀賞 3点：賞状、副賞5万円
佳作 5点：賞状、副賞(図書カード5,000円分)
中学生の部 ... 文部科学大臣賞 1点：賞状、楯、副賞5万円
優秀賞 3点：賞状、副賞3万円
佳作 5点：賞状、副賞(図書カード5,000円分)
小学生の部 ... 文部科学大臣賞 1点：賞状、楯、副賞3万円
優秀賞 3点：賞状、副賞1万円
佳作 5点：賞状、副賞(図書カード3,000円分)

お問い合わせ
作品送付先

特定非営利活動法人
日本語検定委員会 日本語大賞係
〒114-8524 東京都北区堀船2-17-1
☎ 03-5390-7472 ✉ contest@nihongokentei.jp

主催

特定非営利活動法人
日本語検定委員会

協賛 ● 読売新聞社 / 東京書籍 / 時事通信社 / 日本教育新聞社 / 教育新聞社 / 教育家庭新聞社 / 全私学新聞 /
語研 / 湘南ゼミナール / プロサマ横浜 / リーブルテック / 学習調査エデュフロント / 東京物流企画
後援 ● 文部科学省 / 日本商工会議所 / 経団連事業サービス / 海外子女教育振興財団 / 全国高等学校国語教育研
究連合会 / 全国高等学校PTA連合会 / スコーレ家庭教育振興協会 / 日本キャリア教育学会 / 手紙文化振興協会

日本語が好きだから
語検



「言葉の力」で「考える力」と
「コミュニケーション力」を高める

文部科学省
後援事業

日本語検定

令和6(2024)年度 第2回

11/8(金)・9(土)

申し込み期間 8/1(木) - 10/11(金)

※11/8は準会場のみ実施